



人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第1回 7人制ラグビーの... 



人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第2回 ソフトボールの... 



イベント 終了しました

人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第3回 「闘う心を緩めない」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	過酷なスポーツの世界で数々の栄光をつかんできた名将から、選手の力を発揮するための指導法や強いチームづくりについて学ぶ全3回講座。最終回となる第3回は、実力も人気も低迷していた日本女子バレーを見事に蘇らせ、優勝請負人の異名を取るプロバレーボール監督の吉原知子氏が、勝利への導き方をジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。
日にち	2016年07月28日（木） 18:30から20:00
日にち説明	開場 18 : 00
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）

講師・出演者	吉原知子／吉井妙子
プロフィール	<p>■吉原 知子（よしはら ともこ） 1970年北海道出身。日本人初のプロバレーボール選手として海外リーグでのプレー経験を持ち、国内で所属した全てのチームで優勝した華やかな経験から「優勝請負人」と呼ばれた。アテネ五輪世界最終予選では、「最後の切り札」として7年振りに全日本メンバーに召集され、主将に抜擢される。「闘将」の異名で知られ精神的支柱としてチームを牽引、途切れた五輪出場の歴史を復活させた。引退後、指導者を目指して筑波大学大学院で体育学修士課程を修了。また、Vリーグ初の女性理事に就任。2015年、V・チャレンジリーグJTマ-ヴェラス監督に就任。1年目でチャレンジリーグを制し、来シーズンよりプレミアリーグに参戦。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟F1五年目の真実』（文藝春秋）で93年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2016年05月20日 10:00 から2016年07月28日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2016年 07月						
	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

31

発信日

2016.05.20

 印刷

 リストに追加

[ツイート](#)